

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや  
ちくさ  
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 〒44 千種区池下一丁目4番18号  
井上ビル4F D号  
Tel 763-5110  
会長 水野民也

No. 1 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-  
Build Bridges of Friendship  
Throughout the World

人類はひとつ  
世界中に友情の橋をかけよう  
1982~83年度 R I 会長 向笠広次

## 第1回例会 昭和57年8月16日(月) 晴

### ◇ “奉仕の理想”

### ◇ 出席報告

会員 26名 出席 25名  
出席率 96.15%

### ◇ ビジター紹介 11名

### ◇ ニコボックス

(創立総会お祝として)

大隈孝一 R I 第 260 地区ガバナー、伊藤光地区幹事、服部英一地区会計長、相羽鯉一尾張第1分区代理、余語栄三特別代表、山田巖男ガバナーエイド、尾関重雄東 R C 直前会長、石塚直隆東 R C 会長、伴正雄東 R C 幹事、スポンサークラブ東 R C

(創立総会が無事行われましたので)

古川君、浜口君、橋本君、林君、石田君、加藤(正)君、加藤(大)君、菊池君、黒須君、松居君、三輪君、水野(民)君、水野(賀)君、永野君、成田君、新美君、佐野君、菅原君、竹内君、谷口君、寺沢君、山村君

### ◇ 松居幹事報告

1. 本日例会終了後第1回理事会を行いますので理事役員の方はお残り下さい。
2. 当クラブの例会は毎週火曜日ですが、明日は本日の例会を振替えますので例会はございません。
3. 今朝会員の皆様に御説明致しました3つの会合の御返事は必ずお帰りに御連絡下さい

### ◇ 水野(民)会長挨拶

千種ロータリークラブの仮クラブとして第1回の例会を開くにあたり、大隈ガバナー、余語特別代表を始め、関係各位をビジターとしてお迎え出来ました事を厚く御礼申し上げます。

余語先生に取りあげて頂いた新生児の産声は今出たばかりで、この第1回の例会から

R. I.として息吹きの空気を自分の肺で吸う事を憶え、自分から立ち、自分から歩む事を学ばねばなりません。頑張って一日も早くロータリアンとして恥じないロータリークラブを皆んなで創ろうではありませんか。R. I.への書類も出され、その承認状が10月19日のチャーターナイトまでには来るでしょう。

今日は26名でした。チャーターまでには35名~40名位の会員になって頂きたい。

無理をして数を揃える必要もありませんが、資金その他から見ても必要な会員数ではないかと思えます。

8月21日にはファイヤーサイドミーティングを、

9月6日には14ロータリークラブの新会員の教育、

9月25、26日には地区最大の行事の年次大会、

10月5日にはチャーターナイトのための家族会等が計画され実施せねばなりません。

出席こそ R. C. を理解する最大の武器です。この様な行事の連続は今暫らくです。頑張ってください。

出席について一寸申し上げますと、

兄貴のロータリークラブである和合さんは11年間100%を続け、甥にあたる名東さんも創立以来100%を続け、毎年、年次大会で表彰を受けられております。メイクアップの方法もあります。絶対とは申しませんが実現したいものです。

我々のロータリークラブは第260地区で88番目です。愛知県では56番目、名古屋では14番目になります。一番新しいユニークなクラブにしようではありませんか。

最後になりましたが、設立までの間に松居君が幹事候補として本当によくやってくれました。身内ではございますが厚く御礼申し上げ

げます。今後もよろしく願い致します。

尚本日のスピーカーは佐藤パストガバナーをお願い致しました。佐藤パストガバナーは名古屋工業大学の元学長であり、現在は名古屋市の科学博物館の館長で、ロータリアンとして22年間の東ロータリアンクラブの会員で、会長もされ、11年前にガバナーをされました。私はその時の地区幹事をさせて頂きよき勉強となり、いつもお教を頂いております。

#### ◇講演

R. I. 第260地区パストガバナー

佐藤 知雄 君

1905年2月に荒れ果てた町シカゴにポール・ハリスと言う青年弁護士がシカゴの町を立派な町にしたいものだと大きな望みを持って3人の同志を募って初めて会合を開いたのが2月23日です。その時に集まったのが、鋳山技師、仕立屋、石炭屋の3人でした。この4人は立派な会場が無い為、自分達のオフィスを持ち回りで集まっては話をした。ここからロータリーという名前が出来てロータリークラブになったのです。このロータリークラブの根本的理念というのはまず他人の為に奉仕をする事です。ポール・ハリスは先程のシカゴを救う為にはクラブの数を増し、会員の数を増す事だという一つの理念を持ちました。そしてその理念に基づき、1905年に第1号のシカゴクラブに続き、1908年にサンフランシスコに子クラブが出来ました。それ以後1910年に初めて外国にクラブが出来たのを皮切りにどんどん世界に拡大して行き、日本には1920年米山梅吉氏によって紹介されました。

その3年後大正12年に関東大震災が起こった時も、アメリカに無電で伝わると直ぐ、当時の会長が独断で2万5,000ドルの金を日本に送ってきた。又東京に居られたウッドというアメリカ大使は本国に電報して直ぐに救援物資を送るように要請した。すると震災から60時間後には救援物資を積んだアメリカ艦隊が東京湾に入ったそうです。

現在日本のロータリアンが本当に熱心であり皆が真剣なのは、私は東京クラブの人達がこの震災で受けたアメリカのロータリアンの行為が、本当に身にしみているからではないかと感じられる。そしてそれが源となって段々日本に拡大強化されて来たのではないかと考える次第です。

現在日本では、1,555のクラブがあります。千種クラブが1つ入りますと、1,556クラブになります。そして、ロータリアンは、86,9

30人、この日本中に居ります。間もなく、9万人のロータリアンが居られることとなります。

この様に、ロータリークラブは、拡大強化されて参りまして、新しいクラブが出来、1つのクラブの会員数もふえて参りまして、拡大強化されて参ります。

私は、これを日本中に、仮に、100万人のロータリアンが居って、その100万人のロータリアンが、真に奉仕の精神を理解し、人を愛することを理解すると致しますと、そのロータリアン1人に、10人の知人があるとして、その知人が、ロータリアンを尊敬しておられるならば、ロータリー精神の理解者が、日本全国に1,000万人居ることになります。もし、日本中に1,000万人のロータリー精神の理解者が居られるとすれば、私は、日本の将来は、決して不幸にはならないと思えます。決して戦争を起こす様な事態にはならないと思っております。

ここに私は、ロータリークラブの拡大、クラブの数を増すこと、1つのクラブの中の会員数を増すこと、この拡大強化が、本当にポール・ハリスの精神であり、又、我々の希望する、一つの精神であるという事を思って、本日のこの御目出度い、新しいクラブの発足を、心よりお喜びお申し上げ、お祝いとする次第であります。

#### —ロ ロータリー—

ロータリーの友をよく読めばわかるが、5月末現在では、日本のR. t. n (ロータリアン) は86,930人でクラブ数は1,556です。第260地区では、R. t. n は5,717人でロータリークラブは87です。我々千種クラブは、88番目のロータリークラブです。

#### —第1回理事会議題(8月16日)—

1. 会費その他徴収の件
2. 予算案の件
3. クラブ計画書の件
4. 委員会、委員長、委員の件
5. チャーターナイト実行委員会設置の件
6. パナーデザイン決定の件

#### ◇次回卓話

会員 古川勝己君、 浜口龍男君